



2003～2004年度

# THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30

例会場：越谷市千間台東1-1-6

クオレ千間台 2F

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

創立：1976年5月11日

会 長：小林 操

副 会 長：今野 忠雄

幹 事：太田 靖彦

会報委員長：石川 輝次



第1366・67回例会 No.24

第5グループ合同新年例会(1366回)

平成16年1月27日

通常例会(1367回)

平成16年2月4日

司会：中島 正義

編集：石川 輝次

## 会次第

- 1、点鐘
- 2、ロータリーソング（奉仕の理想）
- 3、会長挨拶
- 4、幹事報告
- 5、お客様紹介
- 6、会員卓話
- 7、終鐘

次回例会予告

平成16年2月25日

外部卓話

## 第五グループ合同例会

第五グループ合同新年例会が、平成16年1月27日に越谷コミュニティセンターポルティコホールにて多数のロータリアン出席のもと開催されました。



第 1367 回通常例会

会長挨拶



記念講演

農学博士 矢沢 一良 氏

「体と脳の老化防止の情報最前線」



会長 小林 操

こんにちは。今年に入り、例会も一回おきに外部例会、祭日等の休会があり、落ち着かない時期かもしれません。

今日は始めに幹事の欠席について、説明させていただきます。1月21日の例会の折、本人より話がありましたが、昨日、獨協病院で手術しました。詳細なことはわかりませんが、大腸のポリープの摘出手術ということです。2週間くらい入院するそうなので、お見舞いと時間つぶしということで、行っていたらと本人も喜ぶと思いますので宜しくお願い申し上げます。

実は、私も前立腺でMRIの検査を受けました。癌の可能性が、80~90%あるようでしたが、検査結果は、白ということで、その確立が20~10%に逆転しました。未だゼロではないので、関係ありませんが摂生した生活を送っています。先日の社会奉仕委員会で、新世代セミナーに続き、「前立腺」に関する壮年老年のセミナーを良いのではないかと、身近な問題であるとして話が盛り上がりました。企画の方よろしく宜しくお願い申し上げます。



懇親会アトラクション

津軽三味線 澤田勝司、勝成他



話が変わりますが、いよいよ確定申告の時期となりました。税金の情報は、皆様は、経営者ですから、よくご存知のことと思います。平成**16**年は、ある意味で大きな改正があります。今からお知らせする情報は、来年の申告からです。お間違えのないようお願いいたします。皆さんに関係があると思われる事項を2つ挙げます。1つは、消費税の改正、2つは、所得税の細部の改正です。消費税の改正については、日を改めて話させていただきますが、「あっ」と驚く所得税の改正があります。その内容は、土地建物等を譲渡した場合、平成**15**年**12**月**31**日までは、他の所得と損益通算の計算ができましたが、改正により、土地建物等の譲渡による所得以外の他の所得との通算ができなくなりました。具体的に言いますと、以前より持っていた土地（建物等）を、購入価額よりも安く売却したとき、今までは、他の所得、たとえば給与所得等と、いわゆるツーペー損益通算により、税金の還付が受けられました。それができなくなったということです。話が長過ぎますので、詳細は、最寄の専門家の方にお尋ねください。

ありがとうございました。

### 結婚・誕生日祝い



#### 結婚記念日

石井 秋野会員・青木 清会員  
太田 靖彦幹事・大熊 正行会員  
石川 輝次会員



#### 誕生日

市川 光洋会員・櫻井 智之会員  
今野 忠雄会員・関森 初義会員

### 幹事報告



#### 副幹事 松崎 義一

(1) ロータリーの友委員会より全日本ロータリー会員名簿と手帳の購入斡旋が来ております。

- (2) 新年合同例会参加のお礼状が豊住  
ガバナー補佐から頂いております。
- (3) 本日は第八回の理事会が開催され  
ますので理事、役員の方々の出席  
をお願い致します。

**米山功労賞表彰**



宇田川 芳行会員・西本 好朗会員  
眞々田 照雄会員・亀田 栄一会員  
一柳 昌利会員・降田 富男会員  
小林 操会長

**ローター財団表彰**



木村 二夫会員・関森 初義会員  
堀野 眞孝会員・宮崎 敏博会員

**お客様紹介**



越谷南ロータリークラブ  
吉田 豊治 様

越谷南ロータリークラブの吉田で  
ございます。宜しくお願い致します。  
本日お伺いしましたのは南ロータリ  
ークラブ創立30周年記念のゴルフ  
大会と4月19日に記念式典をギャ  
ザホールに於きまして開催いたしま  
すので、是非ご参加をお願い致します。



越谷南ロータリークラブ  
高橋 忠克 様

越谷南ロータリークラブの高橋で  
ございます。創立30周年記念のゴル  
フ大会の役員を仰せつかっておりま  
す。是非3月18日の大会に是非ご参  
加下さい。宜しくお願い致します。



米山奨学生 韓冬黎 様

皆様こんにちは。私は韓冬黎と申します。今、文教大学大学院で勉強しています。出身は中国河南省開封市の人民政府の職員です。人民政府は日本で言うと市役所に当たります。今年の四月に開封の旅を計画しておりますので決定しましたら是非ご参加下さい。宜しくお願いします。



米山奨学生 邢子強 様

皆様今日は。先ずご報告があります。先月、卒業論文を提出いたしまして今週の月曜日に論文の口述試験ありました。試験の結果はまだ分かりませんがそんなに悪くはないと思います。

論文の提出などこんなに順調だったのは皆さんのおかげだと思います。この一年間、奨学金を受けているから

こそ学校の勉強に集中できるようになりました。一年間本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

今から数えて帰国まであと一ヶ月半しかありません。このわずかの時間のなかで論文の発表会と卒業式にもちゃんと参加し、日本での留学生生活を最後まで楽しんでいきたいと思えます。

論文も提出して卒業も近づいてるから、ちょっとほっとした感じですが帰国してから仕事と生活の新しいスタートの事を考えたら、人生は本当にこれからだなあと思えます。将来はどこへ行っても甘くないと思えますが、皆さんのいつもの励ます言葉を思い出しながら負けずに全力を尽くして頑張っていきたいと思えます。最後まで応援をお願いします。ありがとうございました。

#### ロータリー情報

ロータリー情報・雑誌委員会  
木村二夫副委員長

職業倫理高揚を前面に押し立てて、

社会改良運動に取り組んだロータリーと、当時シカゴに台頭したマフィアとの関係を見逃すことは出来ません。世に有用な職業を前提とするロータリーと、世に有害な職業を前提とするマフィアが、ここで真正面から対決する訳です。ロータリーの古い文献を調べると、これに関する幾つかの記述を見ることが出来ます。

1899年(明治33年)にブルックリンで生まれたアル・カポネは、10代半ばでニューヨーク・マフィアのチンピラとなり、1910年(明治43年)頃からシカゴで勢力を伸ばしつつあったジョニー・トリオの片腕となったのは1919年、彼が20歳の時でした。1920年禁酒法施行と共に、マフィアは大きく勢力を伸ばしていきます。

ロータリーの職業奉仕理念が完成し、その理念をロータリアン企業が実践に移して、業界全体の倫理基準を高めようとして活動しだした時期と、マフィアの勢力拡大の時期が、期せずして一致したことは皮肉なことです。

禁酒法の施行されていないイギリス、特にスコットランドから密輸されてくる酒を取り締まるために、両国が協定を結んだのは、二国間の争いを未然に防ぐためにロータリアンが実践した、他国法を尊重するという国際奉仕の成果であるといわれています。

シカゴ・クラブ元会長ヘンリー・チャンバリン大佐をシカゴ市防犯委員長に任命して、マフィアの粛清にのり

だして、1920年にはマフィアの息のかかった保釈保証人を告発したりしてシカゴ・クラブ元会長ローシュ大佐の活躍も有名です。

1924年にはロータリアンの眼鏡商を証人として出廷させて、遺留品の眼鏡からマフィアの大物を逮捕し、ボビー・フランク殺人事件を解決したというきろくが残っています。

連邦警察もエリオット・ネスを隊長とする特殊部隊を投入して、ついに1931年に所得税法違反でカポネを逮捕し、翌年実刑11年の判決を受けて、アル・カトラスに収監されたことは、アン・タッチャブルでおなじみの話です。ちなみに、カポネは若いときに感染した梅毒が悪化したため刑期半ばで釈放されたもののフロリダで廃人同様の生活を送り、1947年に48歳でこの世を去ります。奇しくもポール・ハリスの逝去と同じ年でした。

プロフィットを周りの人達とシェアすることで自らの体質を改善して、大恐慌にも耐えうることを実証し、さらに世に有用な職業を尊重し、自らの職業を通じて社会に貢献し、業界の職業倫理の高揚を求めてマフィアと対決しながら、みごと勝利を勝ち取ったロータリーに対して、ロータリアンは当然のことながら、一般社会の人達も大きな尊敬と賞賛を与えたことは明らかです。

脱税、贈収賄、不公正取引、市場買占め、おとり商法、他国法無視、契約不履行、商標侵害、現在はそのほとん

どが立法化されていますが、これらの不合理な商取引がまかり通っていた時代に、これに敢然と立ち向かって、ついに立法化までこぎつけたのは、ロータリーの功績なのです。

ただし、当時のシカゴ・クラブが極めて政治がらみの活動をしていたことは否定できません。このことが、まもなく起こる政権交代による影響を、大きく受けることとなります。

### 委員会報告



親睦委員会  
高橋正美副委員長

2月21日の土曜日に第2回グルメ探訪を柴又の「川甚」にて行います。近くには帝釈天もございますし、寅さん記念館などもございますので是非ご参加下さい。

### 会員卓話



「職業上の出会い」 小林光則

私が大学を卒業したのは昭和 50 年の春でした。

西暦で申し上げますと 1975 年ですが、この年度は第一次オイルショックに加え、ウォーターゲート事件による米国、ニクソン大統領の辞任も重なり、日本国内は深刻な経済状況に陥り、新卒の学生には空前の就職難となっておりました。

そのような状況下、クラブ活動とアルバイトに明け暮れる学生生活を送っていた私などを雇ってくれるような会社は当然なく、その年の四月を迎えても、私は職のない就職浪人でありました。もちろんそれなりに就職活動を一生懸命に行なっておりましたが、四年間のツケが一度に押し寄せ、文字通り‘大学は卒業したけれど’という状況に追い込まれ、まさに情けない社会人一年生でした。

曲がりなりにも大学を出たんだから、一流企業とはいかないまでも、それなりに名の通った企業に入りたいと思う気持ちも打ち砕かれ、新聞の求人広告を見て、面接に行く毎日でしたが、

ここで「職業上の出会い」と言えるかどうかは疑問ですが、記憶にある最初の出会いはありました。

ある面接会場の控え室でたまたま横に居合わせた同世代の青年が声を掛けてきました。結果的にこの青年から紹介された会社が、私が社会人として初めて就職した会社になったわけですが、入社後に聞いた話では私が面接を受けた前日にこの青年は急に退社を申し出て、その代わりに人を紹介するということだったそうですから、つまり自分が円満退社するための道具にされてしまったわけです。いい給料がもらえるという言葉信じて、その日の面接も受けずに、必ず就職できるからということだけでその会社に行ってしまったわけですから、随分とそそっかしかったし、浅はかだったので、それ位、いい就職先がなかったわけです。

正直のところ、給料さえ良ければ仕事は何だってするつもりでしたが、やはり見ると聞くとは大違いでして、朝は7時頃～夜仕事が終わって家に帰り着くのが11時か12時ですし、その上給料は聞いた金額の半分くらい（当時大卒で八万円くらいでしたが、がんばれば十四、五万円はもらえるという話でした。）しかももらえず、まさにクタクタの毎日が待っていました。

紹介をした青年がやめたくなるのは当たり前だと、初めてわかった頃はすでにジングルベルが町に鳴り響いていましたが、私は情けない気持ちでト

ボトボと池袋の地下道をカバンと重いヘルストン（麦飯石）を持って歩いていました。

そんな私を見つけて一人の活気に満ちた雰囲気のある三十代くらいの人が私に声を掛けてきました。

‘君、キミ’ なんの営業をやっているの？

‘給料いくらもらっているの？’

‘仕事たのしい？’ などといろいろと質問してくるのです。

私はまだ素直で純情でしたからその質問にいちいち答えながら、この人はなぜこんな質問をしてくるのかということには、まったく疑問を持ちませんでした。

初めての仕事に嫌気がさしていた私の心を見透かすように、甘い言葉で勧誘され、私の次の仕事が決まりました。一ヵ月後に私は第一生命保険相互会社、池袋支社のある営業部に出社していました。第一生命といえば誰でも知っている有名な会社ですが、そのなかで私はただの生命保険のセールスマンになったわけです。

いまから考えれば、大卒ですぐにフルコミッションの保険のセールスをするなどとは考えられないことだと思いますが、結果的にこの時の経験が自分の今までの仕事に大きく貢献したことは間違いのないことで、また思い出深い数年間でありました。

‘一年で家を建てた’ とか ‘一ヶ月ががんばった給料で結婚式をあげた’ とか ‘一ヶ月の給料で車を買った’ という

ような甘い言葉（しかし、事実でした。）を **100%**信用したわけでもなく、もし本当にならばそんなことも可能だということ信じ、どうせならばやってみようと思いき直ったわけです。

一日、**100**件訪問というようなことも実際に継続的に行い、手にはカバンを持つためにマメができ、さらに足にもマメを作るような、夜がけ、朝がけの毎日にも嫌気がささなかったのは、例の地下道で声を掛けてくれた先輩の導きがあったからでした。この先輩は私の成績が悪いときは一緒に営業に歩き、場合によっては成績を分け与えてくれたり、家に連れて行って食事をごちそうしてくれたり、本当に親身になって公私ともに面倒をみてくれました。その甲斐あってか、入社一年後には新人セールスマンのトップに立ち、給料も大卒と比較してもかなり多くの額をもらうようになっていました。この先輩は最近まで第一生命に在籍し、生涯一セールスマンを貫いたプロセールスマンですが、このようなセールス一筋というようなプロが昔は各業界にいたというような伝説の人でした。この先輩も永年の苦勞がたたたり、足が動かなくなってしまう、セールスマンを辞めたとき聞いたときは、本当にご苦勞様という気持ちと、なんともいえない、むなしさも感じてしまいましたが、ここまで継続してきた精神力と努力に改めて敬意を表したいと思えます。

「人との出会い」ということであれば、私にも数限りないほどの出会いがあると思いますが、私にとって何よりもかけがえのない出会いは何と言ってもロータリーの出会いではないでしょうか？ロータリークラブでの人との出会いもやはり職業人の出会いです。今後もこの出会いを大切に歳をとっていきたいと思えますので、特に越谷北ロータリークラブの皆様には末永いお付き合いをいただけますよう、心よりお願いいたします。

### 出席報告

会員数	49名
出席免除	4名
出席者	38名
欠席者	11名
出席率	84.44%
前回メークアップ	名
前回修正出席率	%